

補助事業番号 19-1-011

補助事業名 平成19年度 体育事業その他の公益増進を目的とする補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 サイクリストビュー

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

サイクルスポーツの啓発普及およびイベントの振興のため、島根県の自然を活かした地点往還グランfond・ロングライドや、手つかずの山林道をそのまま活用するヒルクライムレースなど、全国のサイクリストが気軽に参加できる大会を毎年開催することにより認知度を高め、国内外からの有名プロ選手を招待し、よりサイクリストに魅力的な事業となるよう、また、島根県にとどまらず全国各地で同じような大会を開催することにより、日本全体のサイクリストの拡大・発展、サイクルスポーツ事業の振興をもって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ア. 石見ライド02

5月の中旬、2日間に亘り島根県西部の石見地方3市4町の一般道路を利用した日本初の地点往還グランfondで、中上級者向けの二日間で300km（一日目170km 二日目130km）を走破するサイクリング大会を開催した。前年度開催時は、2日間の参加総数のべ380名であったが、今年度は、補助金申請等の関連で、PRが遅れ、また、他府県の大きな大会と日程が重なったこともあり、参加人数は2日間のべで297名であった。大会初日は、曇りのち山間部で雨、市街地で晴れ。2日目は快晴であった。昨年同様、非常に県外比率は高く、地域経済には大きく貢献し、開催自治体からは大きな賞賛をいただいた大会となった。

参加状況と最終結果

1日目：参加145名、出走137名、リタイヤ6名、ショートカット組27名

2日目：参加152名、出走139名、リタイヤ1名

イ. 飯南ヒルクライム

島根県東部の広島県境に位置する飯南町の全長12.5km高低差450mで農道や林道を利用した標高1050mのゴールを目指すロードヒルクライムレースであった。参加人数は中国地方を中心に121名。当日は曇りのち晴れであり、スタート時点は曇り、山頂ゴール付近は、ガスが発生するコンディションであったが、次第に回復して、ゴール会場は完全に快晴となった。スタート時では、山崎町長より「この大会は飯南町の財産となるものであり、今後とも町を挙げて継続開催をしていくとのコメントを参加者に頂戴した。また、クラス別では5クラスのクラスでゴールを競った。

ウ. 出雲路ワンデイラン 160

縁結びの地として知られる、島根県東部の出雲路広域3市2町の一般道路を利用した一日で160kmのロングライド型サイクリング大会を開催した。コースは、石見ライドよりは平易で、比較的、初級者でも走破可能なコース設定した。今回は、全国から多くの参加者があり、前年の参加者数を大きく上回った。昨年対比で187.5%という驚異的な伸び率となった。

参加総数は締め切り直後参加者数：323名

最終払い込み数：315名、実走参加者数：300名、リタイヤ：12名

エ. 雲南MTBチャレンジ 2007

島根県東部の中山間地域に位置する雲南市のにて開催する。1日目は、全長17km高低差600mで山道をそのまま活用した、倒木や岩などの障害物をかわしながらのマウンテンバイクによるヒルクライムレース。2日目は、シクロクロス、中国九州地区のプロロードとマウンテンバイクのエンデューロ（耐久レース）。またロードバイクでも気軽に楽しめる「自転車さんぽ」を開催した。

種目別参加者数

雲南MTBチャレンジヒルクライム 12名

島根シクロクロス雲南 12名

雲南自転車さんぽ 10名

3H耐久レース 22名

最終参加者数：56名

2. 予想される事業実施効果

ア. 石見ライド02：

石見地方の3市3町のシンボルでもある「石見銀山」が世界遺産登録の運びとなり、世界遺産を走る唯一のグランfondとして、ますます注目されるイベントになる。今回初めて参加された県外のサイクリストや雑誌（ファンライド）やホームページを見た未参加の愛好者が目指す大会になっていくと考えられる。それによって、石見地域の交流人口の増加や年間を通じてサイクリングを楽しめる場所としての認知度向上が確実に期待できる。

イ. 飯南ヒルクライム：

飯南町で初めて開催する自転車レースであったが、飯南町内の評判は大変良いものであった。特に町長は、自ら開会式の時に「来年以降も全面的にバックアップしていく」と明言され、地元の誘致工場であり、自転車の部品も製造する関西圏の企業とシマノ等の協力も継続して得られる見通しがたった。将来的には、町の看板となるイベント成長する可能性がある。

ウ. 出雲路ワンデイラン160 :

昨年の第1回大会よりも、参加人数では倍増となった、今年の大大会。参加者も来年また参加したいとの高評価が多数あり、ますます飛躍発展する大会となるのは間違いない。また、昨年オープンしたサテライト山陰がある東出雲町内もコースになっており、町内の好感度も高く、ますます認知され、愛される大会となっていく。また松江市、出雲市でも評価が高いイベントになってきている。出雲路広域の代表的な自転車大会に成長していく。

エ. 雲南MTBチャレンジ :

大会参加者数は昨年よりは大幅に増加するも、まだまだ満足できる規模にはほど遠いものがある。しかしながら、雲南市の評価は非常に高く、雲南市のように観光資源の乏しい自治体では大変貴重なイベントとして、今後とも市の協力を仰ぎながら継続開催していく予定である。

3. 本事業により作成した印刷物等

①石見ライド02

- 開催告知チラシ（印刷枚数10,000枚）
- 開催告知ポスター（印刷枚数1,000枚）

②飯南ヒルクライム

- 開催告知チラシ（印刷枚数5,000枚）
- 開催告知ポスター（印刷枚数400枚）

③出雲路ワンデイラン160

- 開催告知チラシ（印刷枚数9,000枚）
- 開催告知ポスター（印刷枚数1,000枚）

④雲南MTBチャレンジ

- 開催告知チラシ（印刷枚数3,000枚）
- 開催告知ポスター（印刷枚数500枚）

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 特定非営利活動法人サイクリストビュー
(トクテイヒエイリカツドウホウジンサイクリストビュー)

住 所 : 690-0044
島根県松江市浜乃木四丁目10番53号

代 表 者 : 代表理事 森脇 博史 (モリワキヒロシ)

担当部署 : 本部(ホンブ)

担当者名 : 代表理事 森脇 博史 (モリワキヒロシ)

電話番号 : 0852-21-3920

F A X : 0852-21-3904

E-mail : infoncv@plusvalue.co.jp

U R L : <http://www.plusvalue.co.jp/cyclistview>